

応挙展スタートしました。

2013年03月01日

昨日2月28日、円山応挙展「江戸時代絵画 真の実力者?」の開会式を迎えました。愛知芸術文化センターの開館20周年記念イヤー掉尾を飾るこの展覧会、オープン前からも出品内容や前売券等について多数のお問い合わせをいただいております。そうした皆様のご期待を示すかのように、開会式には500名を超える多数のお客様にご来場いただきました。



△テープカットの様子

会場に並ぶ応挙の代表作の数々を、皆さんじっくりと長い時間をかけて鑑賞していらっしゃいました。特に、今回の目玉中の目玉である大乘寺の襖絵の展示は、パナソニックのご協力により、日中から日没までの自然光を再現する照明を設えました。応挙がこの空間に託した演出の意図を感じようと、多くの皆さんが足を止めて、光の移り変わりによる、見え方の変化に見入っていらっしゃいました。



△皆さんじっくり見入っています。

展覧会は、4月14日までです。お見逃しなく！

(T. I.)